Work2

Title　　　　 　　　：幻想的な風景

いつのこと　　　　　：３年前の秋の早朝

何をしていた時　　　：富士山の裾野にある以前牧場だった広大なキャンプ場で家族とキャンプをしていた時

どこで　　　　　　　：早朝、夜が明ける前に目覚め、一人テントを抜け出し、火を起こしているとき

何が見える　　　　　：一面の朝もやの向こうに、うっすらと大きな富士山が見える

どんな音が聞こえる　：草がそよぐ音、薪が燃えてはじける音

なぜ豊かだと思ったか：一面の朝もやの中に広がる広大な牧草地と雄大な富士山という景色を、時間を気にせず眺められる（視覚）

草がそよぎ、薪がパチパチとはじける音（聴覚）

薪が燃えるにおい（嗅覚）

日常とは全く違う環境ではあるが、家族がそばに（テントの中に）いる安心感　等…